

九州大学大学院工学研究院 教員公募要領

九州大学大学院工学研究院長
田中 将己

時下ご清栄のこととお慶び申し上げます。
さて、九州大学大学院工学研究院では、下記のとおり公募を実施いたします。
関係各位への周知方と適任者の推薦につき、ご高配を賜りますようお願い申し上げます。

1 概要	九州大学大学院工学研究院では、民間企業との産学連携による共創体制のもと、共同研究推進拠点を設置し、過酷・特殊環境下におけるトライボロジーの未踏領域に挑み、革新的な機械要素技術の創出と製品実装を通じて、安心・安全な社会の実現に貢献することを目指しています。今回公募する特定プロジェクト教員3名は、同拠点に所属し、潤滑油流れの数値流体解析、境界潤滑膜の組成・構造や反応過程の分析・解析、接触解析、潤滑面の振動現象や可視化などに関する研究を担当します。上記分野に寄らずトライボロジーの先端研究に意欲的に取組める方を求めています。
2 所属	共同研究推進拠点
3 職位	教授、准教授または助教（職位は希望職位を参考に選考の結果決定）
4 募集人員	3名
5 業務内容	研究・教育
6 専門分野	トライボロジーおよび機械要素技術に関する研究分野（特に、超高速流体潤滑、計算物理、数値流体解析、境界潤滑、超潤滑、摩耗、振動、接触解析、表面・界面分析、潤滑面の可視化など）
7 担当科目	採用後協議の上決定
8 応募資格	(1) 博士またはPh. D の学位（採用時まで取得見込者を含む）、または同等の能力を有すること。 (2) 学部および大学院博士課程の教育研究に十分な指導能力（英語による指導・講義を含む）および推進拠点の運営を担当する熱意と能力を有することが望ましい。 (3) 上記の専門分野で優れた研究業績を有すること。 (4) 上記の専門分野のみならず、長期的視点に立って、他専門領域との学際的研究や新たな研究分野の開拓にも積極的に取り組む熱意と能力を有すること。 (5) 国際的視点に立った研究活動や、研究成果の製品実装に積極的に取り組む熱意と能力を有すること。
9 着任時期	2027年4月1日以降なるべく早い時期
10 雇用期間	採用後2032年3月31日まで
11 応募書類	(1) 履歴書 （写真貼付、学歴、職歴、資格を記載。連絡先とE-mailを明記） (2) 業績書 Ⅰ 研究業績 （①学術論文（査読の有無を区別）、②国際会議Proceedings（査読の有無を区別）、③著書・編著書、④総説・学術資料等、⑤発明・考案・特許等、⑥その他（掲載確定論文・作品等）に分類） Ⅱ 教育実績 （ティーチングアシスタント、公開講座、社内教育等を含む） Ⅲ 学会および社会における活動等 （所属学協会およびその学協会での役員・委員歴、国際会議委員歴、国・地方公共団体・財団法人等の委員、学術研究集会の主催・座長、受賞歴等） Ⅳ 科学研究費補助金、共同研究・受託研究等の競争的研究資金の獲得状況（代表分） (3) 採用時希望職位：教授希望、准教授希望、助教希望 (4) これまでの研究の概要（A4サイズ2ページ以内） (5) 今後の研究計画（A4サイズ2ページ以内） (6) 応募の動機と研究に対する抱負（A4サイズ1ページ以内） (7) 代表的な論文の別刷り（5編以内、コピー可） (8) 応募者について意見を伺える方 1名以上の氏名、所属および連絡先

12 応募締切	2026年12月18日（金）
13 提出方法	下記「提出先・問合せ先」のメールアドレスまで、メール件名を「九州大学 工学研究院 共同研究推進拠点 教員応募」として連絡ください。こちらから共有フォルダ用URLを連絡しますので、応募書類をアップロードください。書類は1つのPDFファイルにまとめてください。 ※提出書類及びデータは返却しませんのでご了承ください。
14 提出先・問合せ先	〒819-0395 福岡県福岡市西区元岡744 九州大学 大学院工学研究院 機械工学部門 教授 八木 和行 電話 092-802-3071 FAX 092-802-3255 E-mail yagi.kazuyuki.966@m.kyushu-u.ac.jp
15 選考方法	書類審査（第1次選考）の上、面接（第2次選考）により選考します。面接はオンラインで実施する場合があります。
16 労働条件	(1) 就業場所 九州大学 大学院工学研究院（福岡県福岡市西区元岡744） (2) 就業時間・休憩時間・時間外労働 同意に基づき専門業務型裁量労働制により7時間45分働いたものとみなされます。 (3) 休日 土日、祝日、12月29日～1月3日 (4) 賃金 年俸制（2020年4月1日導入の年俸制）が適用されます。 なお、年俸額については経験等に基づき本学の関係規程により決定します。 (5) 加入保険 雇用保険、労災保険、健康保険、厚生年金 (6) 受動喫煙防止措置の状況 敷地内全面禁煙
17 備 考	(1) 審査の過程で面接を行う場合の旅費・滞在費は応募者の自己負担とします。 (2) 九州大学では、教員・研究者の研究環境向上のための支援を実施しています。 ◎主に若手研究者を対象とした支援 ・研究機器・設備の共用体制整備 他 ◎出産・育児などのライフイベントに伴う研究継続支援 ・学内保育施設（ひまわり保育園、たけのこ保育園） ・ベビーシッター利用補助制度 他 上記以外の支援や制度詳細は、九州大学HPをご覧ください。 九州大学HP＞九州大学について＞教員・職員公募情報＞研究者支援制度一覧 (https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/career/support) (3) 過去に学生に対するセクシャルハラスメントを含む性暴力等を原因として懲戒処分等を受けた場合には、処分の内容及びその具体的な事由を履歴書等に必ず記入願います。虚偽の記載があった場合には、採用取消や懲戒処分等の対象となる場合があります。 (4) 求職時のセクシュアル・ハラスメントに関する相談窓口は以下のとおりです。 九州大学ハラスメント対策推進室 TEL：092-802-6091 E-mail：syjsoudan@jimu.kyushu-u.ac.jp (5) 共同研究推進拠点の詳細は次のURLを参照下さい。 https://airimaq.kyushu-u.ac.jp/about/jointcenter/